



## 自分の力を高め、自分の可能性を伸ばしていこう

新入生のみなさん、佐々木中学校への入学、おめでとうございます。新たな希望と夢を胸に中学校に入学したことが、堂々と入場する姿からも感じられました。

昨年度1年間に、佐々木中学校独自のサーキットトレーニングへの挑戦、陸上部との合同練習など様々な活動に中学生と一緒に参加し、中学生として必要な心構えも身に付いてきたように感じています。何度か中学校へ足を運んでくれたみなさんにとって、佐々木中学校は、すでに通いやすく、過ごしやすく感じられる学校であればと願っています。



中学生として、これから、自分の力を高め、自分の可能性を伸ばしていくために、心掛けてほしいことが2つあります。一つ目は、今日から始まる中学校生活の毎日で自分を輝かせるために、自分の生活習慣を一度、スタートラインに戻し、新たな気持ちで中学校生活をスタートしましょう。今までは、学校から家に帰ると先ず何をしていましたか。自由な時間の過ごし方はどうでしたか。休日に、友達とは何をして過ごしていましたか。毎日、宿題以外に、どんな家庭学習に取り組んでいましたか。家族のなかでの自分の役割は何でしたか。自分の毎日の行動を見直し、さらによりよいものにしていきましょう。

二つ目は、先輩の2・3年生から多くのことを学び、誰からも認められ、高く評価されるような中学生像を目指して努力しましょう。3年生は、3月に高校へ進学した先輩から引き継いだ伝統を守り、佐々木中学校をさらによりよい学校にしていこうという責任感を持ち、学校生活や生徒会活動を引っ張っていこうと、意欲満々です。2年生は、みなさんが小学5年生の時まで一緒に小学校で生活をしてきた一番身近な先輩です。彼らもこの1年間で、とても大きく成長しました。家庭学習にがんばり、一学期の定期テスト前の家庭学習時間より、三学期の家庭学習時間がはるかに伸びました。普段の授業での小グループでの話し合いや学び合いも活発です。英語検定や漢字検定にもがんばってチャレンジしています。部活動にも、休まず参加し、技能や体力が向上しました。そして、2月には、新発田市役所札の辻広場で行われたイベントに加わり、佐々木地区のよさをPRしてくれました。

体と心の両面をしっかりと鍛え、中学校生活の充実に努め、三年後の自分が進む道をしっかりと考えながら、自分の内面を磨き、感性を育み、今後の社会を支えていける資質と能力を培ってください。今年度も、全校生徒と共に明るく充実した学校生活づくりに取り組んでいきましょう。



# 「歓迎の言葉」と「誓いの言葉」

## 歓迎の言葉 生徒会長 3年 SY

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。皆さんは中学校に入学した今、どのような心境でしょうか。少し大きめの制服を着て、新しく始まる中学生活に胸を膨らませている人もいれば、慣れない環境に少し不安を抱いている人もいます。しかし、佐々木中学校は、異学年同士の仲もよく、ウオーラリーやスキー授業といった季節に応じた行事も多くあり、とても楽しい学校です。中学校では勉強する教科も増えます。一つ一つの授業に積極的に取り組みましょう。年に4回ある定期テストは、範囲が広く難しいですが、学習したことが身に付いているか確認できるので授業で学習した内容を家庭学習で時間をかけて復習しましょう。部活動では、一人一人が目標や県大会に向けて日々練習しています。全ての学年と一緒に活動するので、技術や礼儀、マナーなどたくさんを学びます。佐々木中学校では、「自分たちで考えて行動する力」を身に付けるために、授業の前後にはチャイムが鳴らないことも特徴の一つです。中学生になると初めて経験することが多く、戸惑うこともあると思います。そんな時には、周りにいる先輩や先生方に相談してください。中学校3年間はとても短いですが、中学校生活で学び、経験したことは一生の宝物になります。これからの3年間を楽しみながら、私たちとすばらしい佐々木中学校を築いていきましょう。

## 誓いの言葉 新入生代表 1年 AY

私たちは、中学校に入学する日を楽しみにしていました。そして同時に、中学校生活が始まることに緊張もしていました。これからは、新しく英語や美術の勉強や、部活動が始まります。新しいことにも臆病にならずに、希望をもって積極的に取り組んでいきたいです。たとえ壁にぶつかったとしても、先生方や上級生のみなさんに力を貸していただきながら乗り越えていきたいです。これからは中学校の生徒です。中学生としての自覚をもち、佐々木中学校の伝統と規則を守ることを誓います。今日は、PTAや来賓の方々、上級生のみなさんから励ましのお言葉をいただき、本当にありがとうございました。皆さんと協力しながら、大きく成長する3年間にしたいと思います。



# 生徒会入会式

4月9日(月)に生徒会入会式が行われ、新入生に生徒会活動や部活動が紹介されました。

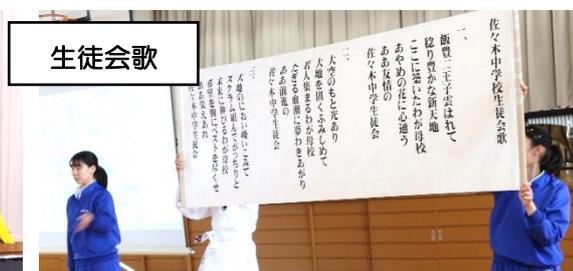
生徒会長 あいさつ

3年 SY

佐々木中学校は、全員が協力し合うとてもいい学校です。中学校の授業時間は50分です。小学校よりも難しい内容になりますが、先生方が分かりやすい授業をしてくれるので、進んで学習しましょう。教科担任制なので、いろんな先生の授業を受けることができます。佐々木中学校の部活動は4つあります。陸上競技部、柔道部、剣道部、吹奏楽部の4つです。それぞれ、県大会や目標の実現に向けて日々がんばっています。体育祭は毎年とても盛り上がります。赤白対抗で行う種目だけでなく、学年対抗種目もあります。周りの人と協力をして、たくさんのことを学びましょう。合唱コンクールでは各学年が心をひとつに、精一杯歌います。全校合唱もあり、学校全体の絆が深まります。たくさん練習して、よりよい合唱をつくりあげましょう。冬にはスキー授業があり、初めての人も滑ることができるようになります。集中して取り組み、よい思い出をつくりましょう。また、佐々木中学校では、集団行動「巴(ともえ)」を行っています。みなさんが小学校の時にもやったことがあるので、知っていると思います。これから一年、全員で息を合わせて、よりよいものを作っていきます。これから始まる中学校生活に不安を抱いている人もいると思います。みなさんの周りには先生や先輩、友達があります。分からないことがあったら何でも聞いてください。そして、佐中生みんな、明るく・楽しく・元気よく、学校生活をエンジョイしましょう。



吹奏楽部



生徒会歌



柔道部



陸上競技部



剣道部

# 1学期始業式

# 今年度の抱負

## 2年生 IN

僕が2年生でがんばりたいことは勉強と委員会活動です。勉強では、得意な教科と苦手な教科で差があり、教科によってはテストの点数も下がってきました。特に、英語と社会が苦手なので、この2教科をがんばりたいです。英語は単語練習の時間を増やし、覚えられるようにしたいです。社会は地理が苦手なので、先生が話した大事なことは、黒板に書かれなかったことでもノートにメモをするようにしたいです。このようなことをがんばり、英語と社会の成績を上げていきたいです。委員会活動では、1年生の時には整美ボランティア委員会に入っていました。ですが、仕事を忘れてしまい、他の人に迷惑をかけてしまったことがありました。今年は2年生として、1年生に委員会の仕事を教えられるように、まずは自分が委員会の仕事を理解し、できるようにがんばりたいです。今年は、勉強と委員会活動をがんばって、1年生に見習ってもらえるような2年生になりたいです。



## 3年生 SM

私が1学期にがんばりたいことは学習と部活動です。テストが近くなると自分でテスト勉強の計画を立てるのですが、それを実行することができません。まだテストまで数日あるからいいやと思ってしまい、勉強に向かう気持ちが起りません。そのため、テストの直前になってからあわてて勉強を始めるので、時間も少なく、あまり集中できず、必要なことを覚えることができませんでした。今年は3年生に進級し、来年には受験が控えているので、今までのようなテスト勉強の仕方では不安が大きいです。これからの定期テストではしっかり準備し、計画的に勉強して、受験のときにも完璧な状態で臨めるようにしたいです。自分に合った計画を立て、学習を進め、テストでよい点を取り、志望する高校に合格できるようにがんばっていきます。部活動では、今までよりも自信をもって演奏できるように毎日の練習を手を抜かずがんばっていきたいです。そして、新入部員にもていねいにやさしく教えられるような先輩になりたいです。下級生の見本になれるような言動を心掛けていきます。



## 1学期始業式 校長講話から

4月、新しい年度がスタートしました。新鮮な気持ちで、何か新しいことに一歩踏み出してみましょ。『魔女の宅急便』の原作者でもある児童文学作家の角野栄子さん（かどの えいこ）が、今年3月に国際アンデルセン賞（児童文学のノーベル賞）を受賞しました。魔女の宅急便の主人公キキが13歳の満月の夜に知らない町へと旅立とうとする時の気持ちが、「プレゼントのふたを開ける時みたいに、わくわくしている」と表現されています。生徒のみなさんも、キキに負けないような「わくわく感」を胸に抱いて、新学期をスタートしてほしいです。今年度も全員で学校生活を大いに盛り上げていきましょう。

よろしくお願いします。

新任職員紹介

4月6日（金）に今年度1学期がスタートしました。始業式に先立って「新任式」を行い、6名の新しい教職員を全校生徒に紹介しました。職員と生徒が気持ちを新たに、今年度の学校生活の充実に取り組み始めました。



### 教諭 KT

はじめまして。私は胎内市出身です。赴任するに当たって、佐々木中学校のことを何人かの人に尋ねたところ、「生徒がとても生き生きと活動している学校です。」とか「在籍生徒数は少ない方ですが、一人一人が輝いています。」とか、「素直な生徒たちばかりです。」と、学校としての取組や生徒のみなさんの伸び伸びとした姿勢を高く評価する声をたくさん聞きました。そんな素晴らしい学校に勤務できることがうれしいです。生徒のみなさんと一緒に、楽しく元気に生活し、明るく勉強し、行事や部活動に参加していきたいと思います。よろしくお願いします。

### 教諭 SM

桜に囲まれた、緑豊かな地域にある佐々木中学校に赴任でき、うれしい気持ちです。校舎もきれいで、生徒たちの活躍を伝えるたくさんの掲示物が貼ってあり、地域とのつながりの中で子どもたちが輝いていることが感じられました。始業式に、生徒一人一人が自分から進んで清掃や入学式準備に取り組む姿を見て、生き生きとした学校だなと感心させられました。始業式の日午後、期待に胸をふくらませて入学した新入生を迎え入れたときには、私自身も初心に戻ることができ、意欲がわき出てきました。新任式では「出会いはチャンスです」という話をしました。佐々木中学校の生徒たち、さらには地域がさらに輝いていけるように、私も精一杯がんばります。よろしくお願いします。



は、私自身も初心に戻ることができ、意欲がわき出てきました。新任式では「出会いはチャンスです」という話をしました。佐々木中学校の生徒たち、さらには地域がさらに輝いていけるように、私も精一杯がんばります。よろしくお願いします。

### 養護教諭 TH

4月はじめに佐々木中学校に着任し、掃除の行き届いたきれいな校舎と、きちんと整理整頓が行われている様子、とても感激しました。掃除のときには、与えられた役割に一生懸命に取り組む全校生徒の姿がありました。当たり前のことが自然にできる佐々木中学校の生徒のみなさんの素晴らしさを毎日感じながら、仕事に取り組んでいます。1日でも早く佐々木中学校での生活に慣れて、生徒が元気に学校生活を送ることができるように努力していきます。どうぞよろしくお願いします。



## 事務主事 NM

今年度から事務主事として佐々木中学校に勤務することになりました。勤務が始まったばかりですが、生徒のみなさんの明るく元気なあいさつの声を聞き、とてもさわやかな気持ちで毎日を過ごすことができます。新採用ということで、至らない点もあるかもしれませんが、生徒たちがより充実した学校生活を送ることができるように、精一杯サポートしていきたいと思っております。今後、地域の皆様や保護者の皆様から学校へおかけいただくお電話を受けとることも多くなると思います。どうぞよろしくお願いいたします。



## 非常勤講師 IT

今年度、毎週金曜日に佐々木中学校に勤務させていただきます。全学年の技術科を担当します。3月に大学を卒業し、今年度が教員生活1年目です。そのため、分からないこともたくさんありますが、毎週一回の技術科の授業を大切に、生徒のみなさんと一緒にがんばりたいと思います。生徒が、技術科の授業を通して、将来につながるきっかけを見つけることができるような授業づくりを心掛けていきたいです。よろしくお願いいたします。



## 介助員 YE

初めて佐々木中学校に出勤してきた日に、出会った佐中生一人一人の笑顔と元気なあいさつに感激しました。そして、佐々木中学校に勤務できることを本当に嬉しく思いました。佐中生の明るさと素直さは、家庭そして地域の中でしっかりと見守られ、愛される中で育まれてきていることを実感しました。どの生徒にとっても毎日の学校生活は大切なものです。一日一日が、生徒にとって楽しく有意義なものとなることを心から願っております。その実現のために精一杯支援していきたいと思っております。学校生活でも将来、社会に出てからの生活でも、個性を認め合いながら助け合えることが大切だと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



## 歓迎のことば 生徒会長 SY

佐々木中は小規模の学校ですが、ぼくたち佐中生は一人一人が毎日、元気に活動しています。学習にも日常生活にも、そして学校行事にも全員が全力で取り組んでいます。新しく着任された先生方とも早く親しくお話しできるようになり、先生方と一緒によい学校づくりに励んでいきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



# 生徒会役員リーダー研修

昨年度末3月26日（月）に、平成30年度の各学年リーダーが集まり、「生徒会リーダー研修会」が行われました。生徒会長を始めとする生徒会総務員、新年度生徒会専門委員長、部活動部長、新2年生・3年生の学年委員（当時）など約20名の生徒たちが参加し、意見を交わしました。

研修の中では、「地域の人と一緒にできる活動は何か」というテーマで、小グループに分かれて活発に話し合い、色々な案を出し合いました。（下記は、その場で紹介された「案」です）

## 案1 「地域の皆で発表会」（ダンス・劇・合唱など）

- 体育祭や文化祭などの行事を一緒に楽しむ。
- 老人ホームやデイサービスセンターなどに訪問して、いろんな話をする。
- ラジオ体操を一緒にする。
- 小中学校の合同行事に地域の人を招く。
- 全校道徳に地域の人を招く。
- 手芸教室を催し、講師をお願いする。



## 案2 「地域の人と一緒にお菓子等をつくる」

- 佐々木地域の伝統を深く知り、それを受け継ぐために、昔からの「お菓子」や「梅干し」等のつくり方などを教えてもらい、一緒につくる。
- 地域の人と一緒に「地域の自然についての学習」をしたり、一緒にカレーを作って食べたりする時間を楽しむ。

## 案3 「地域の人と一緒に花植え」

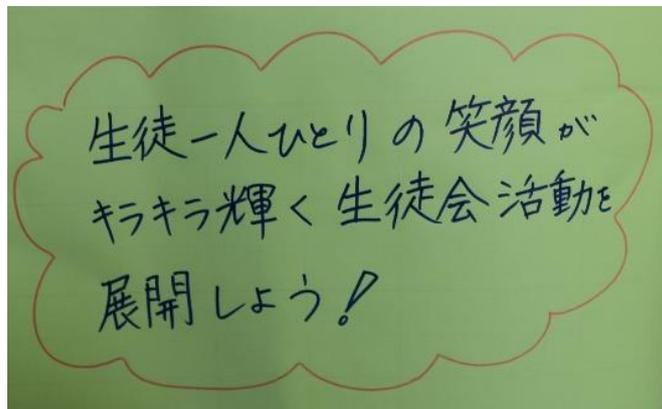
- ひまわり、あさがお、水仙、ヒヤシンス、シクラメンなどを育て、地域を華やかにする。
- 地域の方から「花の育て方」について教えてもらいながら、花をいっぱいにしていく。
- 各区長さんにも活動の内容を説明し、協力を依頼する。



# 佐々木中学校をこんな学校にしたい！

リーダー研修の最後に、「佐々木中学校をこんな学校にしたい」「こんなことを大事にしていきたい」という声を、参加した生徒全員から書いてもらいました。

- 生徒一人一人が目標を持って、様々な活動に全力で取り組める学校。委員会の活動のポスターを作り、生徒一人一人の活動を地域に向けて積極的に広げていける学校。(3年 SY)
- 世界一「地域の人とのかかわりが深く、仲良しな学校」にする。(3年 NA)
- 地域の人たちといろいろな楽しい行事ができるようにしたい。(3年 WH)
- 地域の人とのかかわりでも大切にし、仲を深める。生徒全員が学校行事に全力で取り組む雰囲気を大事にしていきたい。(3年 TR)
- もっと花々があふれる学校にしたい。たくさんのことを全校で取り組みたい。(3年 IT)
- 生徒数の少なさを感じさせないような元気のよさがある学校 (3年 FH)
- 小さい学校でも、生徒たちが活躍する場面を増やしていける学校にしたい。そして、これからも、人数が少ないからこそその仲のよさを大切にしていきたい。(3年 IS)
- 「地域との関わりが深く」「一人一人が積極的に活動する」学校にしたい。生徒同士の仲の良さや学年の枠を越えた縦割り活動を大事にしていきたい。(3年 SC)
- 私たち中学生が、クリーン作戦など、今できる地域の人とのかかわりを大切にする活動に、できるだけ参加する。そして、地域の人からも学校の小さな行事にも参加してもらうことで、地域との関わりを深めていくことができる。(3年 IT)
- 人数が少ないと感じさせないほどの迫力ある「巴」(集団行動)を残す。(3年 IK)
- 地域の人への感謝を忘れない学校にしたい。佐々木中が団結・協力している姿を大事にしていきたい。(3年 SR)
- 佐々木中の誰にでも元気よく自分から進んであいさつする姿勢を大事にしていきたい。(3年 SK)
- 佐々木中を「色々な人と楽しく活動できる」「色々な人との交流ができる」学校にしたい。佐中のよい伝統を守り育てるところや毎日互いに協力し合っているところをこれからも大事にしていきたい。(2年 KR)
- 佐々木中を今より輝いている学校にしたい。生徒一人一人が様々なことで輝けるように、頑張れるような学校にしたい。大事にしたいことは学年差なく協力できること。(2年 KM)
- 地域に集団行動「巴」を披露したりして、地域の人との交流の場を増やす。(2年 NT)
- 地域の人と関わり合いをもっと増やして、助け合いや笑顔がたくさんあふれる地域にしたい。(2年 SH)
- 普段のあいさつも大切にし、地域の人との仲を深めたい。(2年 IK)



新年度が始まり、新入生も中学生生活を順調にスタートしました。



4/11~4/13 3年生が修学旅行



給食の準備の様子



初めての佐中サーキット



桜の木の下で記念撮影

### お知らせ 「部活動の休止日」について

保護者の皆さまにはいつも部活動にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、佐々木中学校では、今年度から、平日に部活動休止日を1日設けることといたしました。基本的には、毎週水曜日が部活動休止日となります。休止日には部活動は実施しませんが、終学活終了時刻(16:05)以後に、全校で約30分間のサーキットトレーニングに取り組みますので、退校時刻はおおよそ16:40頃です。学校の予定に応じて、水曜日以外の日が部活動休止日となる場合もあります。毎週末に発行される学年だより等で予定をご確認ください。

なお、土曜・日曜の週休日については、これまでと同様にどちらか1日を休止日にしていきます。練習会や大会への参加等のために週休日の土・日の両日に活動を行った場合には、翌週の平日(月～金曜日)のうち2日間(水曜日と別に1日)を休止日とするよう工夫して参ります。

生徒の心身のバランスのとれた健全な成長の確保を図る観点からも、ご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。